

農業の新しい技術

No.627 (平成22年5月)
分類コード 01 - 14
熊本県農林水産部

褐毛和種種雄牛「光利」の選抜

農業研究センター畜産研究所生産基礎技術研究室
担当者：地内正嗣

研究のねらい

産肉能力直接検定で選抜された種雄牛の遺伝的能力を推定するため、後代牛による産肉能力現場後代検定を実施し、その肥育及び枝肉成績により優秀な種雄牛を選抜する。

研究の成果

1. 肉質が優れた褐毛和種種雄牛「光利」を選抜した。

血統

父	第十光丸(高等76)	祖父	第二光丸(特級22)
母	第三ふくはな(産肉371)	祖母	ごだい(高等2739)
		祖父	第二重光(特級86)
		祖母	第二ふくはな(1級48244)

登録番号：繁殖138

生年月日：平成16年1月14日

生産地：阿蘇郡南阿蘇村

2. 現場後代検定成績および育種価

脂肪交雑(BMS.No)は去勢3.45、雌3.20で、一般肥育の去勢3.09、雌2.91より良好で、育種価(以下、BVとする)は+1.95(評価種雄牛461頭中14位)と高く、優れた能力を有すると推定される。

ばらの厚さは、去勢および雌ともに一般肥育より良好で、BVは+0.16(評価種雄牛461頭中107位)と高く、優れた能力を有すると推定される。

普及上の留意点

光重ET系以外の光武系として利用が期待できるが、交配される繁殖牛の系統を十分に考慮することが必要。

* 育種価(BV)は、産子の肥育成績や血統情報等を用いて、後代が父牛の遺伝的影響でどれだけ改良されるかを予測した数値。

【具体的データ】



光 利

表 1 現場後代検定成績(去勢：11頭)

区分	と畜前 体 重 (kg)	1日当たり 増体量(D G) (kg)	枝肉重量 (冷と体) (kg)	脂肪交雑 (BMS.No)	ロース 芯面積 (cm ²)	ばらの 厚さ (cm)	皮下脂肪 の厚さ (cm)
検定	733.3	0.98	472.9	3.45	49.5	7.6	3.3
一般	729.8	0.99	468.7	3.09	50.5	7.5	

表 2 現場後代検定成績(雌：5頭)

区分	と畜前 体 重 (kg)	1日当たり 増体量(D G) (kg)	枝肉重量 (冷と体) (kg)	脂肪交雑 (BMS.No)	ロース 芯面積 (cm ²)	ばらの 厚さ (cm)	皮下脂肪 の厚さ (cm)
検定	671.4	0.86	435.2	3.20	45.4	7.6	2.9
一般	654.7	0.89	423.8	2.91	48.2	7.3	

表 3 育種価(B V)

種雄牛名	後代牛数	1日当り 増体量	枝肉重量	脂肪交雑 (BMS.No)	ロース 芯面積	ばらの 厚さ	皮下脂肪 の厚さ
光 利	2 1	0.02	1.90	1.95	2.55	0.16	0.19
順 位		162	199	14	86	107	340
評価種雄牛数		461	461	461	461	461	461